

公益財団法人 メイト公德体財団便り



理事長ご挨拶



平素からメイト公德体財団の運営にご協力を頂き、心より御礼申し上げます。

昨年、岡山出身の渋野日向子選手がゴルフ全英オープンで優勝したという、大変嬉しいニュースが飛び込んできて、思わず興奮してしまいました。地元の選手が活躍する姿を見るのは、やはり嬉しいものです。

今年はいよいよ東京オリンピックが開催されます。渋野選手が出場できるかどうかはまだ決まっていないようですが、地元のファンとしてはぜひ出場し、活躍していただきたいと思います。

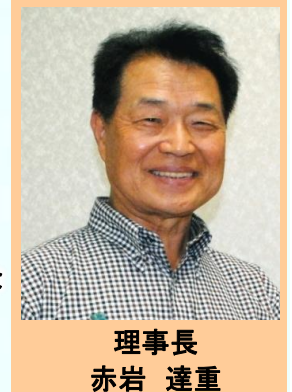
さて、近代オリンピックの父クーベルタン男爵が提唱したオリンピックの精神、すなわちオリンピズムとは、スポーツを通じた相互理解と世界平和の実現を指します。

つまり、オリンピックは「平和の祭典」という別名が表すように、異文化交流と調和がその本質であるのです。世界200か国以上の選手が一堂に集うオリンピックは、選手にとっても私たち観戦者にとっても、海外の文化に触れる絶好の機会なのです。オリンピックではどうしても自国選手の獲得したメダルの数や色ばかりが目立がちですが、ぜひ他国の文化を学び、思いを馳せる場とされてはいかがでしょうか。

もっとも、このような事を私が言うまでもなく、ここ数年日本人のスポーツに対する考え方が少しずつ変わってきたように思います。例えば昨年のラグビーワールドカップでは、日本のサポーターが対戦相手チームの国歌を現地の言葉で歌い、話題になりました。年末に行われたサッカー日韓戦では、闘病中の韓国人選手を励ます内容の横断幕を掲げた日本人サポーターが各国のメディアに取り上げられました。そして今年の東京オリンピックでも、200か国を超える参加国の国歌を、その国の言葉で合唱するプロジェクトが進行しているそうです。

単なる「勝ち負け」の先にある、相手国への理解と調和の精神が日本人に根付いてきており、真の意味での「日本スポーツの国際化」が急激に進んでいるのを感じます。

スポーツのみならず、社会全体が高度に国際化されていくこれからの時代は、各人の国際感覚が試されてくる時代でもあります。青少年にとって、他者との協調・共生を学ぶ事の出来るスポーツ活動は、豊かな国際感覚を養うための第一歩として大いに役立つことでしょう。



理事長
赤岩 達重

メイト公德体財団が目指す人づくり

理 念

徳育・知育・体育の成長を図るため、スポーツ活動を通じて、世界に通用する豊かな人格の涵養と自ら学び、個性を伸ばし、心身ともにたくましく、社会の発展に寄与し、誇りを持てる青少年を育成する指導者を養成する。

自立する青少年

助け合う・学び合う・鍛え合う



徳 育

個性を尊重して、社会的規範、感動する心、思いやりや感謝の心など豊かな人間性を身につける。

知 育

自らの可能性を信じ、知識・技術の練磨に努め、自分を高める努力を重ねる。

体 育

スポーツを通じて、他者と協調し、心身の健全な育成につとめ、共に生きる。

5つの誓い

1. さわやかな挨拶をします。
2. 思いやりと感謝の心を持ちます。
3. 率先して、目標に向かって常に努力します。
4. 自らの可能性を信じ、知識・技能の習得に努めます。
5. スポーツを通じて、心身を鍛錬し自分自身を確立します。



2019年度助成団体の活動ご紹介 (15団体)

バレーボール 建部バレーボールスポーツ少年団

スローガン 見ている人に感動を!

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 勝っても負けても笑顔でプレイすることが出来ました。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 前向きな心でバレーボールに取り組めたことです。

③今年度の活動で一番苦労していること 団員が減少して活動が苦しくなっており、現在県小連の大会に参加出来なくなっております。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 常に大きな声が出るよう、試合前になわとびや馬とびをしながらか笑顔でアップなどを行っています。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 競技を通して強い心と体を作り、礼儀を重んじることを教えています。

⑥当財団に望むこと、期待すること 今後もスポーツ少年団活動に対してご支援頂ければと思います。



バレーボール フォルツァ桜ヶ丘バレーボールクラブ

スローガン 支えてくださる全ての方々へ感謝の気持ちを持ち、全力プレーで勝利を目指す

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 岡山県大会で優勝し、全国大会に出場できたこと。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 目標に向かい全員で心一つにし、頑張りぬく大切さを理解したこと。

③今年度の活動で一番苦労していること 選手たちにより高いレベルでの経験をさせてあげるべく、県外への遠征が多くなっていること。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 目標に向かうための目的を細かく設定し取り組ませています。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 感謝の気持ちを持つことが出来れば、あいさつが変わる、人への接し方が変わる、やる気が変わると伝えていきます。

⑥当財団に望むこと、期待すること 長年、社会貢献を続けて頂き感謝しています。今後も継続支援頂ければ、とても嬉しく思います。



バレーボール 和気スポーツ少年団

スローガン 目標を持って笑顔で楽しくバレーボールをする

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 活動を通して、スポーツを楽しみながら地域の人たちと交流し、楽しい時間を共有できました。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 試合の勝ち負けを通して、嬉しい思いや悔しい思いを持ちながらチームの仲間の大切さを感じる事が出来た。

③今年度の活動で一番苦労していること 1年生が多いので、練習内容を1年生に合わせると、6年生が物足りない内容になってしまう。また、準備などに時間がかかり、保護者の協力が必要だった。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 上級生は目標を持って練習や試合に臨み、下級生は上級生のプレーをお手本に取り組む。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 日々の練習や試合などでお世話になった人たちに感謝しながら挨拶をするように伝えていきます。

⑥当財団に望むこと、期待すること 子供たちも少なくなり、団を継続することが難しい中、とても支えになりました。今後も引き続き活動して下さるようお願いいたします。



バレーボール 竜之口スポーツ少年団

スローガン 粘り強いバレーボール

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 部員が増え、試合に出られるようになったこと。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 挨拶や活動中の声など、技術面以外が成長したこと。

③今年度の活動で一番苦労していること 部員を増やすこと。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 最後まで諦めないでプレーしようとする気持ちを育てること。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか チラシを子供たちに見せて読むようにしています。

⑥当財団に望むこと、期待すること 今後も助成活動を通じて、スポーツ少年団の活動を応援して頂きたいです。



バレーボール 真備バレーボールスポーツ少年団

スローガン バレーボールが出来ることに感謝し、仲間と支え合う

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 4月の時点では団員2名でしたが、現在では12名になり、大会で3位まで勝ち上がる事が出来ました。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 教わった事を意識し、努力する様になりました。

③今年度の活動で一番苦労していること みなし仮説で片道40分かかる子もいるので、親の送迎の負担が大きくなり、また、高学年と低学年に分かれているので、練習内容が別になつたりもします。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること まずはチームの目標を決め、その目標に向けて個人の目標を決める。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 大人が手本となり、礼儀やマナーを守り、子供たちが社会に出て通用できるよう、心を鍛えます。

⑥当財団に望むこと、期待すること 他青少年スポーツ団体との交流の場があると、それぞれのチームから学ぶ事があるかと思えます。



ソフトボール 勝北SS

スローガン 仲間を大切にし、笑顔を忘れない、一生懸命最後まであきらめない

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 高学年がいない中で4年生のキャプテンを中心に、一步一步いいチームになってきました。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 最後まで諦めずに一生懸命プレーしていること、声が出るようになってきたこと、自分の目標に向かって頑張っていること。

③今年度の活動で一番苦労していること 部員数。低学年が多くなったので、体力やケガに気を付けて、試合形式の練習やルールを伝えること。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 子供たちと一緒に声を出し、指導者自らが元気に練習している。笑顔で伝えたり、時には怖い顔だったりを使い分け、やりやすい環境作り。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 全てが「あたりまえでない」、色々な人に支えられている事など、子供とも保護者とも話し合っています。

⑥当財団に望むこと、期待すること スポーツをしたいけれど経済的に厳しいと言われる方も増えてきている時代ですので、少しでも負担を軽減し団活動が継続できるよう、サポートして頂ければと思います。



ソフトボール・サッカー 東津山スポーツ少年団

スローガン 一生残る、一瞬のために

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 ソフトボール美作大会にて準優勝したこと。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 年度の初めはまだ新チームになったばかりで、個々の気持ちにまとまりがなかったが、今では目標を立てて一生懸命練習に取り組めるようになりました。

③今年度の活動で一番苦労していること 新人団員募集のチラシを作り、配布したり、アピールを行なっているが、団員確保が難しいです。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 子供たち自身で考え判断し、行動するように促しています。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 普段からたくさんの人に支えられて活動が出来ていることに感謝し、目標に向かって努力をすることを教えています。

⑥当財団に望むこと、期待すること 今後も活動を続けて頂きたいと思えます。



ソフトボール・サッカー 中正スポーツ少年団

スローガン 一人はみんなのため、みんなは一人のため

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 教えたことを素直に実行して上達することへの喜びを感じ、練習に熱心になりました。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 自分たちで目標を立て、練習や試合に一生懸命に取り組めるようになりました。

③今年度の活動で一番苦労していること 新人団員の獲得に苦労しています。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 次の試合への準備と向上心を刺激するようなトレーニングを心掛けています。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 5つの誓いは子供が生きる上で大切なことなので、保護者や指導者が伝えていきます。

⑥当財団に望むこと、期待すること 助成して頂き感謝しています。今後ともよろしくお願ひいたします。



※裏面にもご紹介しています

ミニバスケットボール みつオールスターズ 男子

スローガン 未来の子供たちの為に

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 他県の上位チームと接戦ができるようになった。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 勝つことに対する姿勢が見え始めた。

③今年度の活動で一番苦労していること 遠征など試合に全員がなかなか集まらなかった。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること ミーティングや自分たちの試合のビデオを観て反省点を意識させる。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 全てのスポーツに通ずるものであり、今もこれからも大事な事と伝えていきます。

⑥当財団に望むこと、期待すること すばらしい活動をされていると思えます。今後も、色々なスポーツを頑張る子供たちをサポートして頂けたら嬉しいです。



ミニバスケットボール 加茂ミニバスケットボールスポーツ少年団

スローガン 継続は力なり

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 チームが40周年を迎えた記念すべき年で、主管した大会では岡山のプロバスケットチーム「トライフープ」を招いて賑わい、子供たちにとって思い出に残る出来事になった。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 上級生がお手本となって下級生に教えたり注意したりすることが多くなり、仲間同士が自ら学び、真剣に取り組む姿です。

③今年度の活動で一番苦労していること 団員21名に対して指導者の人数が少なく、まとめるのに苦労します。小さい子たちも増え、なかなか集中してもらえません。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 練習試合の前に一人ずつ目標を皆の前で発表し、それを仲間が応援することで気持ちや切り替え、応援してくれる仲間の為に真剣に取り組むことで一体感が生まれ、前向きになれます。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 爽やかな挨拶をすることで仲良くなれ、思いやりと感謝の心を常に持つことで温かい気持ちになれる。目標に向かって努力することで成長でき、自らの可能性を信じ知識技能の習得に努めるには、まず自分を理解して好きでいること、心身を鍛錬し自分自身を確立したいなら、厳しさを乗り越える強い心を持つこと。

⑥当財団に望むこと、期待すること 青少年の育成に、助成金のお力添えや心を動かす講演会など私たちが応援して頂いていることが今後の活動の活気に繋がっています。長く活動を続けて頂きたいです。



軟式野球 木山スポーツ少年団 野球部

スローガン 感謝の気持ちを大切に、最後まで全力でプレーをする

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 三年ぶりに公式戦で勝った事。また、新入団員が増え、充実した活動が出来た事。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと スポーツ少年団以外でも大きな声でちゃんと挨拶ができるようになった事。高学年が低学年に優しく接することが出来るようになった事。

③今年度の活動で一番苦労していること 低学年の新入団員が増えたのですが、高学年が少なく実戦形式の練習があまり出来ないこと。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 言葉遣い。後ろ向きな言葉は使わず、前向きな言葉を使うようにチーム全体で心掛けている。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 全団員を集めて貴財団の理念と5つの誓いを伝え、ミーティングの機会を利用して教えている。

⑥当財団に望むこと、期待すること 助成に感謝します。今後もこの取り組みを継続して頂けることを希望します。



軟式野球 芥子山アース軟式野球スポーツ少年団

スローガン 堅守強攻

①今年度の活動において伝えたい事や嬉しい出来事 十数年ぶりに県大会に出場することができ、団結力を感じました。一つの目標に向かい皆が団結する、ありふれた事ですが、伝えていきたい事です。

②今年度の活動を通じて子供達が一番成長したこと 私生活も含めて挨拶が出来るようになりました。試合中に声がよく出るようになったと思います。

③今年度の活動で一番苦労していること 子供たちはよいバランスでまとまっていますが、保護者に様々な考え方があり、それをまとめることに苦労しています。

④子供たちが前向きに練習や試合に取り組むために心掛けていること 何より挨拶です。元気な挨拶は子供たちだけではなく保護者にも好印象を与えると思うからです。

⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達にどのように教えて頂いているか 5つの誓いをプリントし、子供たちに説明して渡しました。

⑥当財団に望むこと、期待すること 出来れば、岡山出身のプロ野球選手の講演会を実施して頂ければと思います。野球離れをしている子供たちを振り向かせるヒントになればいいのですが。



剣道 久米剣道教室

スローガン 一生懸命にすることの大切さを
知ろう、仲間を大切にしよう

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
全日本剣道連盟から『少年剣道教育奨励賞』を
頂いたこと、1年生の入団が4名あったこと。
- ②今年度の活動で子供達が一番成長したこと
子供たちが進級して新入生が入団して来た時、
上級生としての自覚が芽生え、行動できるよう
になった姿を見たこと。
- ③今年度の活動で一番苦勞していること
各学年の指導の平均化。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に
取り組むために心掛けていること
負けた試合から学ぶことの大切さと、相手だけ
でなく自分の弱い心に勝つメンタルの重要性を
考え、指導しています。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達に
どのように教えて頂いているか
一人ではできないスポーツなので、常に仲間や
家族に感謝の心を持つようにと教えています。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
今後とも青少年の健全育成にご協力下さい。



ソフトボール サッカー・剣道 喬松スポーツ少年団

スローガン 礼儀正しく・元気に・楽しく

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
負けて悔しさを感じられるようになったこと。小学
校生徒のスポ少加入率が非常に高いこと。
- ②今年度の活動で子供達が一番成長したこと
自発的な挨拶。1年生や新入団員に対する高学
年の手助け。ルールが分かってきて、全体的に楽
しく雰囲気よく活動できていること。
- ③今年度の活動で一番苦勞していること
指導者の確保、個々に対しての指導アプローチ
方法。集中力、意欲をどうやって高めさせるか。
自発的な目標設定。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に
取り組むために心掛けていること
低学年には、元気に楽しんでもらえるよう、高学年
には、礼儀、感謝の気持ちを持って自発的でメリ
ハリのある行動をとれるよう指導しています。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達に
どのように教えて頂いているか
理念について伝え、日頃より大きな声での挨拶、
感謝の気持ち、自分で考え、失敗を恐れず行動
していくことを教えています。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
今後も継続した助成事業をお願いします。



バントワング バトンチーム真 岡山

スローガン 努力は実る!

- ①今年度の活動で伝えたい事や嬉しい出来事
地域のイベントで演技披露する機会を沢山頂
き、バトンの楽しさを伝えることができました。
- ②今年度の活動で子供達が一番成長したこと
上級生が積極的に、増えた低学年メンバーの
お世話をしてくれるようになりました。
- ③今年度の活動で一番苦勞していること
市内にお借りできる体育館が少なく、練習場所
が限られてしまうこと。
- ④子供たちが前向きに練習や試合に
取り組むために心掛けていること
はっきりした目標を持たせ、努力させること。
- ⑤当財団の理念及び5つの誓いを子供達に
どのように教えて頂いているか
5つの誓いに基づいて、体育館に入る時には
「にっこり笑顔で挨拶をして入る!」を伝え、実
行しました。今では定着し、子供たち同士でも
元気に挨拶ができるようになりました。
- ⑥当財団に望むこと、期待すること
支援して頂き、ありがとうございました。これか
ら感謝の気持ちを忘れず頑張ります。



公益財団法人 メイト公德体財団 2020年度助成金募集要綱

是非ご応募下さい!

◆応募資格

- ①岡山県内に所在するスポーツ少年団であること。
- ②スポーツ少年団に所属するチームであって、その活動が活発であると財団が認めるもの。
※2年連続の助成はしておりません。再度応募される方は、1年以上空けてご応募ください。

◆助成対象

- ①スポーツの練習、試合を通じて発生する費用を対象とします。
- ②活動の為に必要な消耗品費、設備費、賃借料、光熱費などですが、飲食費、交際費は対象になりません。
- ③助成対象期間は募集年度と同じ2020年4月1日から2021年3月31日までとします。
- ④助成団体様には学び館サエスタ(和気郡和気町佐伯)にて開催されます講演会(入場無料)へのご参加を
お願いしております。詳しくは財団ホームページをご覧ください。

◆助成金額

1団体につき12万円を上限とします。

◆応募方法

所定の応募用紙『活動助成申請書』にご記入の上提出して下さい。なお、応募用紙は公共の教育施設及び
財団HP(<http://www.mate.or.jp/>)に用意しております。または、**メイト公德体財団事務局**(Tel : 0869-88-0243
担当: 後谷(うしろだに) までご連絡くだされば、送付させていただきます。

◆応募期間

2020年2月1日から2020年4月30日まで

◆提出先

株式会社メイト内 公益財団法人 メイト公德体財団事務局 担当: 後谷

■ 公益財団法人 メイト公德体財団

住所 / 〒709-0514 岡山県和気郡和気町佐伯526-3
 TEL / 0869-88-0243 FAX / 0869-88-0248
 担当 / 後谷(うしろだに)・兼田
 ホームページ / <http://www.mate.or.jp/>



メイト公德体財団への
お問い合わせは
こちらまで
お願いいたします。